平成21年度第3回国立大学法人宮崎大学経営協議会議事要旨

日 時:平成21年11月27日(金) 13:30~15:35

場 所:宮崎大学大会議室(事務局棟4階)

出席者 本 学: 菅沼学長、中山理事、原田理事、白石理事 (欠席: 髙崎理事)

学外委員:稲倉委員、岩切委員、齋藤委員、佐藤委員、田﨑委員、山﨑委員

オブザーバー:岩切監事、木下監事、菊地副学長、村岡副学長

列席者 森山企画総務部長、南財務部長、栗木施設環境部長、古城戸学務部長、

羽生医学部事務部長、上村総務課長、原秘書広報課長、中原企画評価課長、

米澤人事課長、山口財務課長、中村監査室長 外

前回議事要旨の確認

学長から、前回議事要旨(案)【資料1】により確認があり、原案どおり承認された。

議事

1. 第二期中期目標・中期計画(原案)について

菊地副学長から、【資料 2-2 】により第二期中期目標・中期計画(素案)について、前回審議後の変更点について説明があった。また、本日、文部科学大臣から、素案の修正又は更なる検討を求める具体的内容等についての通知があり、本学へは修正を求める意見は無かった旨の報告があった。このことから、【資料 2-3 】の審議スケジュールを変更し、【資料 2-1 】の第二期中期目標・中期計画(原案)の本体及び別表について、審議の結果、原案どおり承認された。なお、1月の経営協議会において、同原案の別紙を含めて最終的に審議したい旨の報告があった。

2. 本学における人事院勧告の取扱いについて

企画総務部長から、【資料3】により8月11日に行われた人事院の給与勧告について報告があり、本学での取扱いについても人事院勧告に準じ、俸給月額の引下げ、自宅に係る住居手当の廃止、期末勤勉給の引下げ、時間外勤務手当の割増率の改定を行うこととしたい旨の説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

3. 国立大学法人宮崎大学職員給与規程の一部改正(案) 等について

企画総務部長から、【資料4】により本学役職員の給与水準について、国家公務員の給与水準を考慮し、社会一般の情勢に適合したものとするため、関係規程等の所要の改正を行い、また、年俸制の導入に伴う、関係規程等の一部改正及び制定を行いたい旨の説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

- 4. 国立大学法人宮崎大学授業料その他の費用に関する規程の一部改正(案)について 財務部長から、【資料 5 】によりブラウィジャヤ大学及び本学間の工学修士課程ダブル ディグリープログラムにおける学術協力に関する協定書に基づき、相互受入学生の受入大 学における授業料等の不徴収の実施のため一部改正を行う旨の説明があり、審議の結果、 原案どおり承認された。
- 5. 平成21年度補正予算(案)について

財務部長から、【資料6】により5月8日に閣議決定された人事院勧告による期末・勤勉手当の減額に伴う人件費未執行額を有効活用するため、戦略重点経費(大学活性化経費)に追加配分する旨の説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。また、8月25日に閣議決定された人事院勧告における期末・勤勉手当等の減額についても、同様に戦略重点経費(大学活性化経費)に追加配分することとし、3月の通常補正予算の審議時に併せ

て報告する旨の説明があった。

6. 平成21年度人件費の推計について

企画総務部長から、【資料7】により総人件費改革の実行計画期間及び第一期中期計画 期間における人件費の推計について、直近のデータに基づき見直しを行った旨の説明があ り、審議の結果、原案どおり承認された。

7. 学長選考会議委員の選出について

学長から、【資料8】により経営協議会において選出する学長選考会議委員については、 学外委員全員としたい旨の説明があり、承認された。

報告事項

1. 国立大学法人宮崎大学経営協議会規程の一部改正について

企画総務部長から、【資料9】により経営協議会学外委員の人数変更等に伴い、国立大学法人宮崎大学経営協議会規程を一部改正し、10月1日に施行した旨の報告があった。

2. 平成20年度業務実績報告書の改善を要する点等について

菊地副学長から、【資料10】により平成20年度業務実績報告書のうち、改善を要する点等があった項目について、担当理事を中心に取りまとめ、改善に向けて取り組んでいる旨の報告があった。

3. 平成20年度に係る業務実績に関する評価結果について

菊地副学長から、【資料11】により11月6日に国立大学法人評価委員会から、「平成20年度に係る業務の実績に関する評価の結果」が通知された旨の報告があり、本学は、項目別評価の業務運営の改善及び効率化に関する目標において、「特筆すべき進捗状況にある」との評価を得たこと、その他についても「順調に進んでいる」との評価結果であった旨の説明があった。

4. 平成20年度決算の承認について

財務部長から、【資料12】により平成20事業年度財務諸表について、文科学大臣による承認が得られた旨の報告があり、併せて本学の決算の概要について、本学のホームページに掲載した旨の説明があった。

5. 平成22年度概算要求の状況について

財務部長から、【資料13】により本年8月末要求ベースにおける平成22年度概算要求の主なポイント及び本学における概算要求事項並びに10月15日時点の国立大学法人における運営費交付金概算要求額の報告があり、続いて施設環境部長から、建物関係の施設整備概算要求事業について報告があった。

6. 全学目的積立金取崩計画について

財務部長から、【資料14】により全学目的積立金取崩計画について、積立額及び取崩 予定額の変更点及び全学目的積立金執行計画の報告があった。

7. 平成21年度戦略重点経費の配分について

財務部長から、【資料15】により現在までに配分された戦略重点経費について報告があった。学長から、予算残額については、給与改定に伴う人件費の減額分と併せて今後執行していく予定である旨の報告があった。

8. 平成22年度学部・研究科の設置等について

中山理事から、【資料16】により平成22年度からの医学部定員増、農学部学科改組、大学院医学獣医学総合研究科の設置及び医学系研究科の名称変更について報告があった。

- 9. 国立大学法人宮崎大学学長顧問の設置について 企画総務部長から、【資料17】により学長顧問を設置する旨の報告があった。
- 10. 国立大学法人宮崎大学戦略企画本部の設置について 企画総務部長から、【資料18】により戦略企画本部を設置する旨の報告があった。
- 11. 平成22年度大学入学者選抜に係る新型インフルエンザ対応について

村岡副学長から、【資料19】により平成22年度大学入学者選抜に係る新型インフルエンザ対応として、すべての入学試験について追試験を実施する旨の報告があった。また、企画総務部長から本対応に伴う入試手当について、人件費の減額分から支給する可能性がありその場合は、経営協議会にて審議する旨の説明があった。

12. 平成21年度「国公私立大学を通じた大学教育改革支援プログラム」等の申請・採択状況について

原田理事から、【資料20】により「国公私立大学を通じた大学教育改革支援プログラム」等の平成21年度採択状況について報告があった。

13. 国立大学法人宮崎大学ポケットガイド及び広報誌「宮崎大学MAGAZINE」第3号の 発行について

中山理事から、【資料21】により国立大学法人宮崎大学ポケットガイド3,000部及び広報誌「宮崎大学MAGAZINE」第3号11,000部を作成し、各所に配布した旨の報告があった。また、「宮崎大学MAGAZINE」第2号のアンケート結果についての報告があった。

14. 宮崎大学シニアカレッジ2009について

原田理事から、【資料22】により10月に開催した宮崎大学シニアカレッジ2009について報告があった。また、JTBより「来年度から本プログラムを廃止する」との報告を受けた旨の報告があった。

- 15. 平成22年度国立大学関係予算の確保・充実について及び国立大学の現状について学長から、【資料23】により平成22年度予算の確保・充実を文部科学大臣へ要望を行い、11月26日に席上配付資料の「平成22年度予算編成に関する緊急アピールの提出について」により緊急アピールを行った旨の報告があった。また、【資料24】により国立大学の現状について説明し、協力依頼をした。
- 16. 第9回日伊科学技術宮崎国際会議2009について

中山理事から、【資料25】により11月6日、7日に「第9回日伊科学技術宮崎国際会議2009」が開催された旨の報告があった。

17. 宮崎大学同窓会連合会の設立について

企画総務部長から、【資料26】により学部別同窓会の連合組織として、相互の交流及び 連携の推進を行い、本学の基本理念の達成に協力し、発展に寄与することを目的とし、宮 崎大学同窓会連合会を設立した旨の報告がった。

その他

1. 部局報告

教育学研究科長から、教育文化学部及び教育学研究科の現状及び課題等について報告があった。

2. 自由討議

本学の今後の課題等について、種々意見交換が行われた。

次回経営協議会の開催について

次回の経営協議会については、今後の議題等を整理し、日程調整の上、1月頃を目途に 開催することとした。